

公共施設レビューに係る町民評価員の募集通知について

総務課

1 報告

平成30年度公共施設レビューの実施にあたり、11月27日付けで「町民評価員」60名を募集するため、住民基本台帳より無作為に抽出した2,000人の町民の方に募集の案内通知を送付した。

(1) 募集人数 60名程度(1日あたり30名程度)

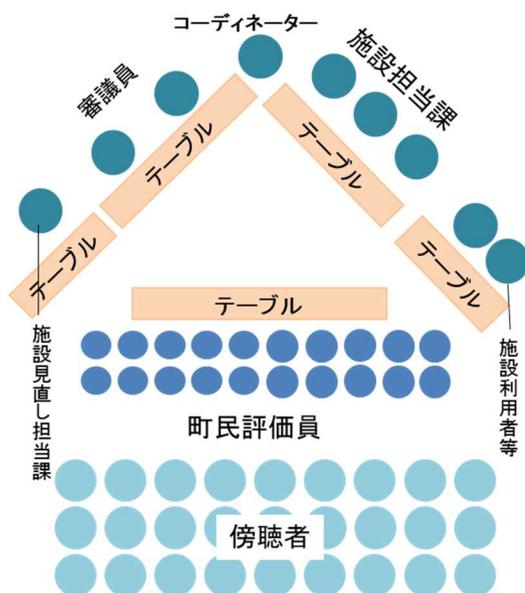
※応募率3%程度を想定

(2) 募集締切 平成30年12月21日(金)

2 今後のスケジュール(予定)

時期	内容
H31.1月中旬	町民評価員の決定 対象施設の決定
H31.2月17日(日)	町民評価員研修 【公開】
H31.3月16日(土)	公共施設レビュー(1日目) 【公開】
H31.3月17日(日)	公共施設レビュー(2日目) 【公開】

3 公共施設レビューの会場イメージ



琴浦町民の皆様

琴浦町長 小松 弘明
(公印省略)

公共施設レビュー「町民評価員」の募集について (ご案内)

町民の皆様には、日頃より町政へご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、琴浦町におきましては、今年度、「公共施設レビュー」として、複数の公共施設のあり方についてご意見をいただく「町民評価員」を募集いたします。

募集にあたり、「広く町民の皆さんの意見をいただきたい」という考えから、住民基本台帳を基に 18 歳以上の琴浦町民の皆様の中から 2,000 人を無作為で抽出させていただきました。このご案内を送付させていただきました。

つきましては、「町民評価員」としてご協力をいただきたく、下記のとおり御案内申し上げます。また、今後のまちづくりのご意見として活用させていただきますので、参加をご希望される、されないにかかわらず、アンケートにご回答の上、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 町民評価員としてご協力をいただきたい日 (予定)

- (1) 町民評価員事前研修会 平成 31 年 2 月 17 日 (日) 午後 (3 時間程度)
- (2) 公共施設レビュー【1 日目】 平成 31 年 3 月 16 日 (土) 終日
公共施設レビュー【2 日目】 平成 31 年 3 月 17 日 (日) 終日

3. 募集の条件等

- (1) 本書が封入された封筒の名宛て様ご本人のみ
※ご家族、ご友人などが代わりに参加することはできません。
- (2) 公共施設レビューについては、上記いずれか 1 日のご参加をお願いします。
- (3) 謝礼、交通費の支給はありません。
- (4) 公共施設レビュー当日は、昼食を用意いたします。
- (5) 両日ともに、生涯学習センター (まなびタウン) にて開催します。
- (6) 託児所を設けますので、小さなお子様がいらっしゃる方も安心してご参加ください。

4. 募集人数

60 名程度 ※【1 日目】30 名程度、【2 日目】30 名程度

5. 回答方法

同封の回答用紙に必要事項をご記入の上、12 月 21 日 (金) までにご返送ください。
※返送の際は、同封の返信用封筒をご利用ください。切手は不要です。

問合せ先：琴浦町 総務課
(電話) 0858-52-2111
(Mail) soumu@town.kotoura.tottori.jp

「平成30年度 琴浦町公共施設レビュー」とは？

公共施設レビューとは？

皆さんの税金で運営されている公共施設（町の建物）のあり方を、無作為で抽出した町民の皆さん（町民評価員）と考えます。

当日は、「審議員」（外部の有識者）のアドバイスや他のまちの事例などを聴き、私たちの町の公共施設をどのようにしていくのが良いのかを皆さんと考えます。

なぜ、今やるの？

公共施設（建物）は、人口が多かった高度経済成長期（1955～1973）に多く建てられました。

現在、当時（1970年）より人口は4,752人減少しており、**建物も老朽化が進み、更新・補修・建替えなどが必要な時期が迫っています。**

更新などを行うには、多額の税金が必要になるため、行政だけで決めるのではなく、実際の納税者である皆さんと一緒に考えていくことにしました。

町では、皆さんの意見を参考に施設の更新などの方針を策定します。（公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」を策定します。）

「町民評価員」は、何をやるの？

「町民評価員」は、審議員（外部の有識者）と町職員との質疑応答や議論を聴いて、公共施設のあり方（存続、改善など）の判定をしていただきます。

（「審議員」を中心にしながら、「町民評価員」にも議論に加わっていただきます。）

無作為抽出により町民評価員を募集するのは、なぜ？

これまで

公募方式

広報紙等で募集し、住民からの応募によって決める方法。

<特徴>

意識の高い人の声を聞くことができる一方で、利害関係者などが手を挙げ、参加者が特定の人に固定化する傾向。

推薦・「充て職」方式

団体からの推薦で決める方法。

<特徴>

専門性の高い人や地域の有力者を選ぶことができる一方、毎回団体の長を選ぶことによる形骸化や参加者の固定化などの課題あり。

これから

公募方式

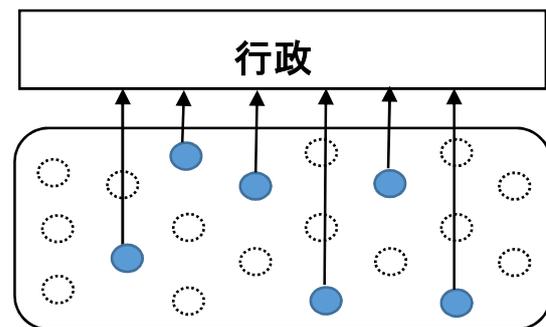
推薦・「充て職」方式

無作為抽出方式

無作為で抽出した町民に案内を送付し、その中の希望者が行政の取組みに参加する方法。

<特徴>

行政と接点の少なかった人、参加を躊躇していた人など、広範な町民の参加を望める。



他自治体での意識変化の例

1. 非常にためになりました。いろいろな意見が出て納得する部分が多く、とても楽しい時間でした。この取組はとてもいいと思います。また是非来たいと思いました！（伊勢原市、30代女性）
2. 市が事業仕分けや市民判定人方式を採用されたことは、すばらしく思います。市民と一緒に築こうとする取組に共感します。行政、議会だけでなく、市民参加型議会もあれば良いかと。難しい議論よりも身近なことを市民は望んでいると思います。（加古川市、50代男性）
3. この半年間、これほど自分のふるさとのことを考えたことはなかった。（行方市、50代女性）
4. 今回たまたま市民の中から選ばれて参加できることになってとても良い機会だったと思います。感謝しています。ただ何も知らず考えることもなかった行政だったり税金の使い方を知る事ができました。（銚子市、40代女性）

公共施設レビュー「町民評価員」参加回答用紙

回答期限：平成30年12月21日（金）まで

1. 公共施設レビュー「町民評価員」への参加意向について、以下のいずれかに〇をご記入ください。

	平成31年 3月 16日（土）に 参加希望 する。 ※参加者情報に必要事項をご記入の上、裏面のアンケートにご協力ください。
	平成31年 3月 17日（日）に 参加希望 する。 ※参加者情報に必要事項をご記入の上、裏面のアンケートにご協力ください。
	上記の両日（3/16、3/17）に参加希望 する。 ※参加者情報に必要事項をご記入の上、裏面のアンケートにご協力ください。
	参加しない。 ※裏面のアンケートにご協力ください。

※託児所を設けますので、小さなお子様がいらっしゃる方も安心してご参加ください。

2. 参加者情報 ※本書が封入された封筒の名宛て様ご本人のみ

氏名	
住所	琴浦町大字
電話番号	
その他	※参加にあたって心配な事項等がありましたらご記入ください。

※同封の返信用封筒にてご返信、又は総務課（本庁舎）までご持参ください。

（裏面のアンケートにもご協力ください。）

～ アンケート調査 ～

年齢： _____ 歳、 性別： 男 ・ 女 _____

1. おもて面で「参加しない」と回答されたことのみ、お答えください。
参加しない理由として近いものに○を記入してください。

- ① 興味がない ② 日程が合わない ③ 子育て中のため
④ 介護中のため ⑤ 健康上の理由 ⑥ 会場への交通手段がない
⑦ その他 (_____)

2. 町の広報誌について、下記の近いものに○を記入してください。

- ① 必ず読む ② ときどき読む ③ 読んでいない

3. 町議会について

- ① 傍聴に行く ② TCC (ケーブルテレビ) で見る ③ 見たことがない

4. よく利用する公共施設はありますか？

あれば、3つご記入ください。(例：役場本庁舎、地区公民館、図書館など)

(1) _____

(2) _____

(3) _____

5. あなたにとって住み続けたいまちとは、どんな町ですか？

(今後、町に望むことなど)

※自由記載

～ ご協力ありがとうございました。 ～

(おもて面の参加回答用紙へも必要事項をご記入ください。)